

# UNIVERGE PF6800 環境負荷評価モデル

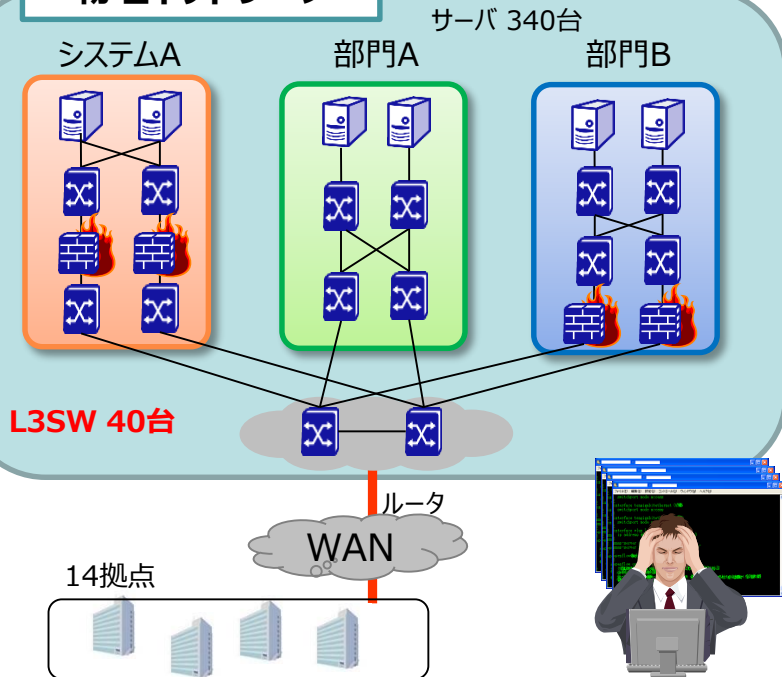
UNIVERGE PF6800を導入することで、セキュリティを維持したままLANの物理機器を集約し、消費電力を削減。さらに、新たに対応したWANルータの集中設定機能によって、WANの運用管理コストも削減

※ファイアウォールなどのアプライアンス機器は消費電力計算に含んでおりません。

## 導入前

部門ごとにネットワークが存在し、構成が複雑化しやすく、機器コストや管理コストが増大

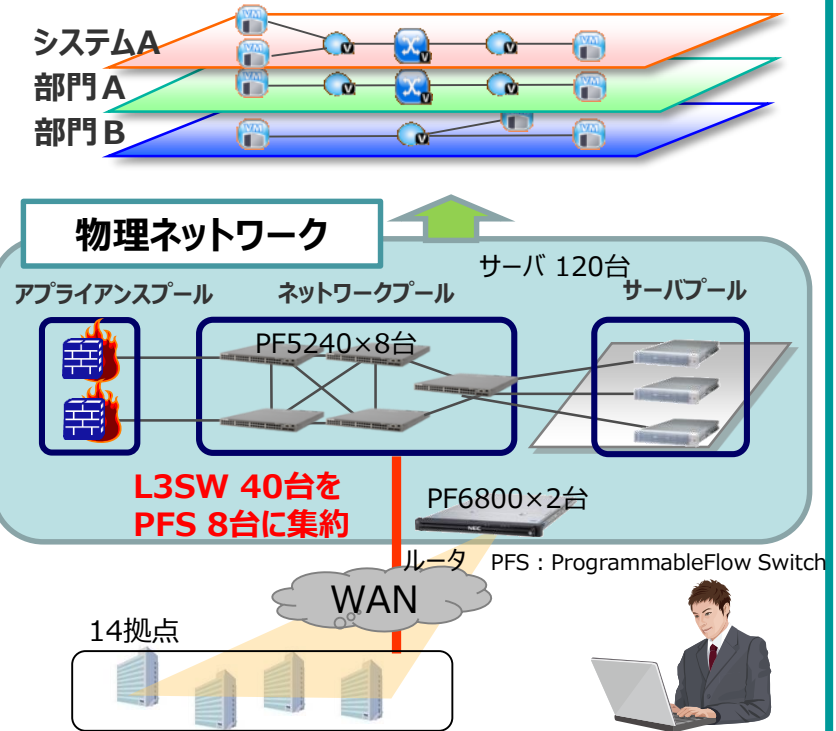
### 物理ネットワーク



拠点機器毎の設定を管理者が個別に作成、設定

## 導入後

仮想化により、一つの物理機器上に複数の独立したNWを構築、機器を集約し機器・管理コストを削減



設定されたポリシーを元にコントローラが機器毎の設定を実行、容易・迅速なWANの設定変更を実現

# UNIVERGE PF6800 環境負荷評価結果

UNIVERGE PF6800を導入することにより、スイッチ等のLANの物理機器を集約でき消費電力を削減  
WANルータの集中設定機能により、複数拠点でのNW環境を集中管理でき、作業を効率化でき運用工数を削減することが可能

